

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・看取り介護に対する体制を整える。 (職員の意識・医療との連携・設備面の整備)	・利用者の重度化により看取り介護が本格化する状況である為、どのような場合に看取りが可能なのかを明確にする。 ・看取りを視野に入れた研修を行う。	・看取り介護指針の整備 ・看取り期の夜間体制(宿直体制) ・職員研修の実施 ・家族への説明と理解 ・協力医療機関との連携	12ヶ月
2	49	・コロナが5類に移行した為、外出の緩和を考えていく。	・短時間でも気分転換ができるように外に出る機会を設ける。 ・職員が意識的に行えるようにする。(天候・職員の勤務人数など) ・家族との外出が行えるようにする。	・施設敷地内での畑作業や清掃などの手伝い ・ドライブ外出の実施 ・外出希望者への個別対応 ・家族の外出希望の聞き取り	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。